

登録式について

《登録式を実施する理由》

青少年赤十字メンバーとしての意識づけや活動意欲を高めるために行います。学級などで青少年赤十字について事前に学んでおくと、より効果的です。

《登録式の設定》

5月8日の世界赤十字デー（アンリー・デュナンの誕生日）を中心に、4～6月に行う学校が多くみられます。集会活動の時間に持つと理想的ですが、全校朝会に持つ学校もあります。

日赤支部からの出席……連絡をいただき、日程調整をしながら担当者が出席して、お祝いと激励を申し上げます。なお、旅費は一切いりません。

当日のお客様…………PTAや教育委員会、市町村日赤担当者、地元在住青少年赤十字賛助奉仕団に案内を出して激励していただくなど、効果的な登録式になるように工夫することです。

《登録式の準備》

目的、目標を明確にして子どもたちの活動として準備していくことも大切です。中には、寸劇を行ったり視聴覚教材を活用したりと工夫された登録式も見られるようになりました。

登録式の参考例

（小学校）

- 1 日 時 5月8日（世界赤十字デー） 3校時
- 2 場 所 体育館
- 3 式次第
 - (1) JRC旗入場
 - (2) 開会のことば（JRC副委員長）
 - (3) ちかいの唱和（各学年ごと一句ずつ）
 - (4) 新入生へバッジの贈呈（JRC委員）
 - (5) JRC委員長あいさつ
 - (6) 青少年赤十字活動について（寸劇）
 - (7) 校長先生のお話
 - (8) お祝いのことば（日赤支部、PTA）
 - (9) 「空は世界へ」齊唱
 - (10) 閉会のことば



登録式

登録式について



登録式（アンリー・デュナンの説明）

（中学校）

- (1) 開会のことば（生徒会副会長）
- (2) ちかいの唱和
- (3) 生徒会長あいさつ
- (4) 新入生へバッジ贈呈、新入生あいさつ
- (5) アンリー・デュナンについて（生徒会）
- (6) 学校長の話
- (7) お祝いのことば（日赤支部、PTA）
- (8) 青少年赤十字の歌齊唱
- (9) 閉会のことば

※ このほか、全校朝会の時間や昼休みの時間をあてたりしながら、その時間の長さや学校事情に合わせて次第を工夫して登録式を設定してください。

《青少年赤十字旗、青少年赤十字の歌（空は世界へ）》

青少年赤十字旗は、新規加盟時に贈呈していますが、古くなったり、紛失したりした場合は再度贈呈しますので、支部までご連絡ください。

青少年赤十字の歌（空は世界へ）のCDも贈呈します。

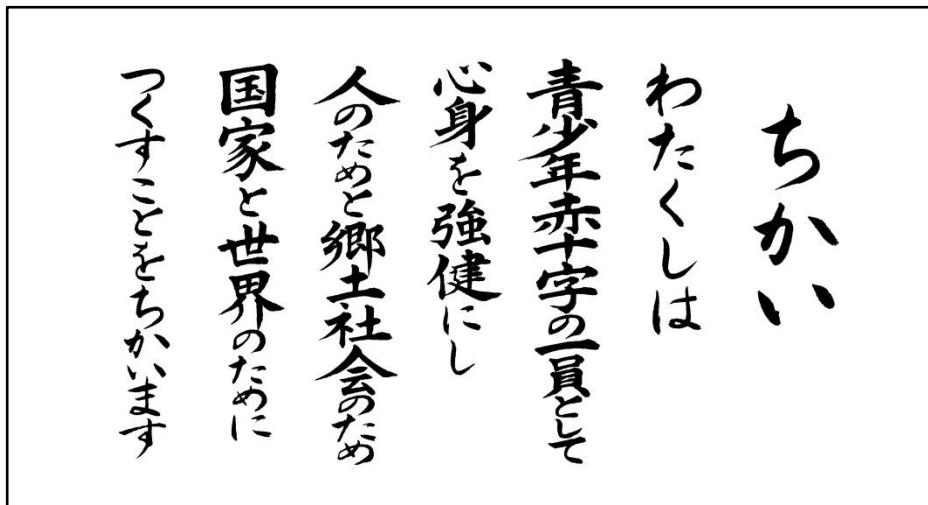
（4）情報誌、資料等の送付について

- ・赤十字新聞…………… 毎月2部ずつ（小・中・高）、1部（幼・保）
- ・青少年赤十字指導情報、機関紙（ポスター）…… 年数回送付
- ・岩手の青少年赤十字……… 年1回送付
- ・その他…………… 必要な資料や資材は貸し出しましてあります

登録式について

(5) 青少年赤十字の「ちかい」について

青少年赤十字の「ちかい」は、戦後から一貫して使われてきたものです。そのルーツは、戦後の青少年赤十字の再建を援助したアメリカの青少年赤十字のちかいをヒントにしたものだといわれています。「ちかい」の唱和は、強制的なものではありませんが、児童・生徒がメンバーとしての自覚や決意を新たにする教育的な意図から自主的に取り入れられています。



(6) 青少年赤十字のマークについて

青少年赤十字のマークは、赤十字マークを日本の印象的な花である桜の花びらが取り囲むようにあしらったデザインになっています。よく先生方から、「このマークの意味は何か」という質問がなされることがあります。正式なマークの解説というものはありません。しかし、先生方の教育的な配慮から独自に意味づけをして児童・生徒に説明している先生方もおられます。



(7) アンリー・デュナンの肖像画（写真）について



デュナンの業績を学ぶために、教材としてデュナンの肖像を活用したいというメンバーや先生方の要望に応え、デュナンの肖像画（写真）を支部で用意しています。